

## 第42期 定時株主総会招集ご通知

 **2025年6月26日** (木曜日)  
日時 **午前10時** (受付開始 午前9時30分)

 **兵庫県明石市中崎1丁目3番1号**  
場所 **明石市立市民会館 2階 中ホール**  
(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

### 決議 事項

- 第1号議案 剰余金処分の件
- 第2号議案 取締役5名選任の件
- 第3号議案 監査役1名選任の件

招集ご通知がスマホでも！



パソコン・スマートフォン  
からでも招集ご通知がご覧  
いただけます。

<https://p.sokai.jp/7208/>



カネミツは技術を尊び  
技術でOnly-Oneを目指す  
カネミツはOnly-One技術で  
安全と環境に貢献する

MEMO

兵庫県明石市大蔵本町20番26号

株式会社 **カネミツ**

代表取締役社長 金光 俊明

## 第42期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第42期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の株主総会参考書類等（議決権行使書を除く）の内容である情報（電子提供措置事項）は、電子提供措置をとっておりますので、以下の当社ウェブサイト等にアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

---

当社ウェブサイト

<https://kanemitsu.co.jp/ir/ir-library/>

上記の当社ウェブサイトへアクセスのうえ、「株主総会・株主通信」欄を  
ご確認ください。



---

株主総会資料掲載ウェブサイト

<https://d.sokai.jp/7208/teiji/>



なお、当日ご出席されない場合は、インターネット、または議決権行使書の郵送によって議決権を行使することができます。お手数ながら「株主総会参考書類」をご検討のうえ、後述の「議決権行使についてのご案内」に従って、2025年6月25日（水曜日）午後5時までに議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

## 記

日 時 2025年6月26日(木曜日) 午前10時 (受付開始 午前9時30分)

兵庫県明石市中崎1丁目3番1号  
場 所 **明石市立市民会館 2階 中ホール**  
(末尾に記載の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。)

目的事項	報告事項	1. 第42期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)事業報告、連結計算書類、計算書類の内容報告の件 2. 会計監査人および監査役会の第42期連結計算書類監査結果報告の件
	決議事項	第1号議案 剰余金処分の件 第2号議案 取締役5名選任の件 第3号議案 監査役1名選任の件

### 招集にあたっての決定事項

書面(郵送)による議決権の行使につきましては、議決権行使書に各議案に対する賛否の意思表示がない場合、賛成の意思表示があったものとしてお取扱いいたします。

以 上

当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書を会場受付にご提出ください。

電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前述のインターネット上の当社ウェブサイトおよび株主総会資料掲載ウェブサイトにおいて、その旨、修正前および修正後の事項を掲載させていただきます。

その他、株主様へのご案内事項につきましては、インターネット上の当社ウェブサイト(<https://kanemitsu.co.jp>)より適宜最新情報をご確認くださいようお願い申し上げます。

# 議決権行使についてのご案内

議決権は、以下の3つの方法により行使いただくことができます。

## インターネットで 議決権を行使される場合



ご案内に従って、各議案に対する賛否をご入力ください。

### 行使期限

2025年6月25日（水曜日）  
午後5時入力完了分まで

## 書面（郵送）で 議決権を行使される場合



議決権行使書に各議案に対する賛否をご表示のうえ、ご返送ください。

### 行使期限

2025年6月25日（水曜日）  
午後5時到着分まで

## 株主総会に ご出席される場合



当日ご出席の際は、お手数ながら、議決権行使書を会場受付へご提出ください。

### 株主総会開催日時

2025年6月26日（木曜日）  
午前10時

## 複数回にわたり議決権を行使された場合の取扱い

インターネットおよび書面（郵送）の  
両方で議決権を行使された場合



インターネットによる議決権行使を有効な議決権行使としてお取扱いいたします。

インターネットにより複数回  
議決権を行使された場合



最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。

## 交付書面から 一部記載を省略 している事項

電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令および当社定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様にお送りする書面には記載しておりません。

1. 事業報告の「業務の適正を確保するための体制」 「業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要」
2. 連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」 「連結注記表」
3. 計算書類の「株主資本等変動計算書」 「個別注記表」
4. 連結計算書類に係る会計監査報告書、計算書類に係る会計監査報告書
5. 監査役会の監査報告書

なお、会計監査人および監査役は、上記の事項を含む監査対象書類を監査しております。



# インターネットによる議決権行使のご案内

## QRコードを読み取る方法

議決権行使書副票に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書副票（右側）に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

QRコードを用いずに議決権を行使する場合は、右の「ログインID・仮パスワードを入力する方法」をご確認ください。

### ！ ご注意事項

- ※ 午前2時30分から午前4時30分までは、議決権行使サイトの保守・点検のため接続いただくことができません。
- ※ インターネットのご利用環境、ご加入のサービスやご使用の機種によっては、議決権行使サイトが利用できない場合があります。
- ※ 議決権行使サイトへのアクセスに際して発生するインターネット接続料、通信費等は株主様のご負担となります。

システム等に関する  
お問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク

0120-173-027 (通話料無料/受付時間 午前9時～午後9時)

## ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufg.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。

- 2 議決権行使書に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリックしてください。



「ログインID・  
仮パスワード」  
を入力  
「ログイン」を  
クリック

- 3 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

# 株主総会参考書類

議案および参考事項

## 第1号議案 剰余金処分の件

当期の期末配当につきましては、当社の配当方針に基づき、当期業績の状況および経営環境等を勘案し、1株につき15円とさせていただきますたく存じます。これにより、中間配当金15円を加えた年間配当金は、1株につき前期に比べ50銭増配の30円となります。

### 期末配当に関する事項

1	配当財産の種類 金銭	2	配当財産の割り当てに関する事項およびその総額 当社普通株式1株につき 金15円 総額 76,697,730円	3	剰余金の配当が 効力を生じる日 2025年6月27日
---	---------------	---	--	---	----------------------------------

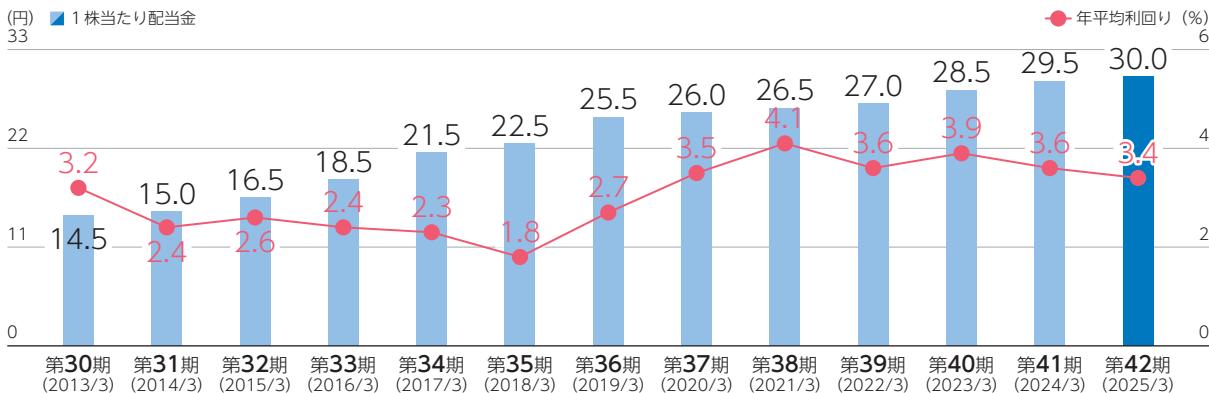
### 当社の配当方針

当社は、株主様への利益還元として、第9次中期経営計画（2023年4月～2026年3月）において、安定した配当を継続することを基本方針としております。

また、中間配当と期末配当の年2回の配当を行うこととしております。

内部留保金につきましては、経営環境の変化に呼応した事業運営を図るために有効投資してまいりたいと考えております。

### ご参考 1株当たり年間配当金の推移



年平均利回り = 通期配当金額 ÷ 期中平均株価

## 第2号議案 取締役5名選任の件

本株主総会終結の時をもって、下記一覧表に記載の現任取締役5名が任期満了となります。  
つきましては、取締役5名の選任をお願いいたしたいと存じます。  
取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名	地位	担当および重要な兼職の状況	候補者属性
1	ふじ い なお き 藤井直樹	取締役 常務執行役員	技術本部 本部長 KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 取締役 株式会社キーネクスト取締役	再任
2	やま かわ さや か 山川清日	取締役 常務執行役員	KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 代表取締役社長 佛山金光汽车零部件有限公司 董事	再任 女性
3	たけ じ やす まさ 竹治康公	社外取締役	神戸学院大学 経済学部 教授	再任 社外 独立 指名 報酬
4	はやし りゅう いち 林隆一	社外取締役	神戸学院大学 経済学部 教授	再任 社外 独立 指名 報酬
5	いし ばし まさ あき 石橋正明	社外取締役		再任 社外 独立

**再任** 再任取締役候補者

**社外** 社外取締役候補者

**独立** 東京証券取引所の定めに基づく独立役員

**女性** 女性取締役候補者

**指名** 指名委員会委員

**報酬** 報酬委員会委員

候補者  
番号

1

ふじ い なお き  
藤井 直樹

再任

## 略歴

1992年 4月 当社 入社  
 2009年 6月 当社取締役新技術開発室室長  
 2010年 2月 KANEMITSU THAILAND TECHNICAL CENTER  
 所長  
 2011年 1月 KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 取締役 (現任)  
 2012年 4月 当社取締役執行役員  
 2018年10月 当社技術本部本部長 (現任)  
 2021年 8月 当社取締役常務執行役員 (現任)  
 2022年10月 株式会社キーネクスト取締役 (現任)

## 地位

取締役  
兼常務執行役員

## 担当

技術本部 本部長

## 取締役候補者とした理由

入社以来、長年にわたり製品開発の業務を担当し、製品開発に関する豊富な経験と幅広い知見を有しております。

自動車産業が大変革期を迎える中、新商品事業の拡大や自動車以外への参入等、当社グループの事業構造転換のため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

取締役会出席回数

14回/14回 100%

取締役在任年数

16年 ※本総会終結時

所有する当社株式の数

20,200株

生年月日

1973年10月11日生 (満51歳)

重要な兼職の状況

KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 取締役  
株式会社キーネクスト取締役

当社との特別の利害関係

なし

候補者  
番号

2

やま かわ さや か  
山川 清日

再任

女性

## 略歴

2007年 4月 当社 入社  
 2014年 5月 当社海外事業統括室室長  
 2016年 4月 当社執行役員  
 2019年 1月 KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 代表取締役社長 (現任)  
 2021年 5月 佛山金光汽車零部件有限公司董事 (現任)  
 2021年 6月 当社取締役  
 2024年 6月 当社取締役常務執行役員 (現任)

## 地位

取締役  
兼常務執行役員

## 担当

なし

## 取締役候補者とした理由

入社以来、海外事業の統括、子会社の代表取締役社長の職務、ダイバーシティ推進を担当し、海外の諸事情等経営全般に関する豊富な経験と幅広い知見を有しております。

タイ事業の拡大およびダイバーシティ推進のため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

取締役会出席回数

14回/14回 100%

取締役在任年数

4年 ※本総会終結時

所有する当社株式の数

7,300株

生年月日

1979年12月5日生 (満45歳)

重要な兼職の状況

KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 代表取締役社長  
佛山金光汽車零部件有限公司 董事

当社との特別の利害関係

なし

候補者  
番号

3

たけ じ やす まさ  
竹 治 康 公

再任

社外

独立

指名

報酬

## 略 歴

1980年 4月 株式会社三菱銀行 入行  
(現 株式会社三菱UFJ銀行) 1998年 4月 同大学経済学部教授  
(現任)  
1987年 4月 神戸学院大学経済学部助手 2005年 9月 当社社外取締役  
(現任)  
1990年 4月 同大学経済学部助教授

## 地 位

社外取締役

## 担 当

なし

## 社外取締役候補者とした理由および期待される役割等

大学教授としての専門的かつグローバルな経験と高い見識を有しており、当社の経営に対して適確な助言をいただくため、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。選任後は、大学教授としての専門的な知見を活かし、主に経営全般の監督機能、利益相反の監督機能の強化および海外の諸状況等の監督、助言等に尽力いただくことを期待しております。

また、社外取締役になること以外の方法で企業経営に関与された経験はありませんが、上記の理由により、社外取締役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断しております。

取締役会出席回数

14回/14回 100%

社外取締役在任年数

19年9か月 ※本総会終結時

所有する当社株式の数

6,200株

生年月日

1957年3月6日生 (満68歳)

重要な兼職の状況

神戸学院大学経済学部 教授

当社との特別の利害関係

なし

候補者  
番号

4

はやし りゅう いち  
林 隆 一

再任

社外

独立

指名

報酬

## 略 歴

1994年 4月 株式会社野村総合研究所 入社 2015年 4月 同大学経済学部准教授  
1997年 4月 野村証券株式会社金融研究所研究員 2015年 6月 当社社外取締役  
2004年12月 野村アセットマネジメント株式会社 (現任)  
主任研究員 2021年 4月 神戸学院大学経済学部教授  
(現任)  
2013年 4月 神戸学院大学経済学部講師

## 地 位

社外取締役

## 担 当

なし

## 社外取締役候補者とした理由および期待される役割等

証券会社の研究員として培われた自動車およびIR・企業分析等に関する豊富な経験と高い見識を有しており、当社の経営に対して適確な助言をいただくため、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。選任後は、大学教授としての専門的な知見を活かし、主に経営全般の監督機能、利益相反の監督機能の強化およびIR活動等の監督、助言等に尽力いただくことを期待しております。

また、社外取締役になること以外の方法で企業経営に関与された経験はありませんが、上記の理由により、社外取締役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断しております。

取締役会出席回数

14回/14回 100%

社外取締役在任年数

10年 ※本総会終結時

所有する当社株式の数

13,600株

生年月日

1968年7月3日生 (満56歳)

重要な兼職の状況

神戸学院大学経済学部 教授

当社との特別の利害関係

なし

候補者  
番号

5

いし ばし まさ あき  
石橋 正明

再任

社外

独立

## 略歴

1979年 4月	株式会社東海銀行 入行 (現 株式会社三菱UFJ銀行)	2008年 4月	株式会社プロネクサス 入社 営業本部大阪支店長
2006年 7月	株式会社三菱東京UFJ銀行塚口支店 支店長 (現 株式会社三菱UFJ銀行)	2013年 6月	同社常務執行役員 営業本部大阪支店長
		2021年 4月	同社退職
		2021年 6月	当社社外取締役 (現任)

## 地位

社外取締役

## 担当

なし

## 社外取締役候補者とした理由および期待される役割等

企業経営に関する豊富な経験と高い見識を当社の経営に活かしていただくため、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。選任後は、金融およびディスクロージャー等の専門的知見を活かし、主に経営全般の監督機能、利益相反の監督機能の強化およびコーポレートガバナンスの向上等に関して監督、助言等に尽力いただくことを期待しております。

取締役会出席回数

14回/14回 100%

社外取締役在任年数

4年 ※本総会最終時

所有する当社株式の数

2,500株

生年月日

1956年4月3日生 (満69歳)

重要な兼職の状況

なし

当社との特別の利害関係

なし

- (注) 1. 竹治康氏、林隆一氏および石橋正明氏は社外取締役の候補者であります。
2. 社外取締役竹治康氏、林隆一氏および石橋正明氏につきましては、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
3. 責任限定契約について  
当社は、取締役が期待される役割を十分発揮できるように、現行定款第26条において、社外取締役との間で任務を怠ったことによる損害賠償責任を限定する契約を締結できる旨を定めております。  
これにより竹治康氏、林隆一氏および石橋正明氏は当社との間で法令に定める額を限度として損害賠償責任を限定する責任限定契約を締結しており、各氏が再任された場合、上記責任限定契約を継続する予定であります。  
なお、当該責任限定契約の内容の概要は、事業報告「3. 会社役員の状況」の「8 責任限定契約に関する事項」に記載のとおりであります。
4. 役員等賠償責任保険契約について  
当社は、役員等賠償責任保険契約を締結しており、各候補者の選任が承認された場合、当該保険契約に基づき被保険者となります。  
なお、当該保険契約の内容の概要は、事業報告「3. 会社役員の状況」の「9 役員等賠償責任保険契約に関する事項」に記載のとおりであります。  
また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

## 第3号議案

# 監査役1名選任の件

本株主総会終結の時をもって、監査役高橋康弘氏は任期満了となります。つきましては、監査役1名の選任をお願いいたしたいと存じます。なお、本議案に関しましては、あらかじめ監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

たか はし やす ひろ  
高橋康弘



再任

### 略歴

1984年 4月 合資会社金光銅工熔接所 入社 (現 株式会社カネミツ)	2005年 5月 当社取締役内部監査室室長
1999年 3月 当社取締役営業開発部次長	2009年 4月 当社取締役
2002年 1月 当社取締役三木工場工場長	2009年 6月 当社常勤監査役(現任)

### 地位

常勤監査役

### 監査役候補者とした理由

入社以来、長年にわたり開発、生産および監査部門の業務を担当し、開発、生産および監査に関する豊富な経験と幅広い知見を有していることから、引き続き監査役として選任をお願いするものであります。

取締役会出席回数

14回/14回 100%

監査役会出席回数

15回/15回 100%

監査役在任年数

16年 ※本総会終結時

所有する当社株式の数

18,800株

生年月日

1959年8月9日生  
(満65歳)

重要な兼職の状況

松本精工株式会社 監査役  
株式会社津村製作所 監査役

当社との特別の利害関係

なし

(注) 役員等賠償責任保険契約について

当社は、役員等賠償責任保険契約を締結しており、候補者の選任が承認された場合、当該保険契約に基づき被保険者となります。

なお、当該保険契約の内容の概要は、事業報告「3. 会社役員の状況」の「9 役員等賠償責任保険契約に関する事項」に記載のとおりであります。

また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

## ご参考 第2・3号議案をご承認いただいた場合の役員体制

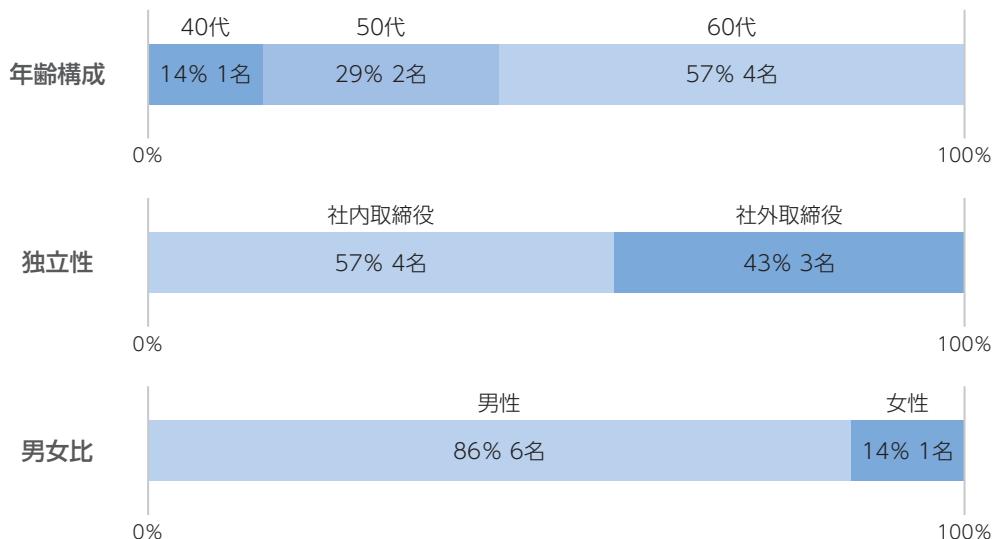
当社取締役・監査役が有している能力・経験は以下のとおりであります。

氏名		企業経営人	技 生	術 産	国 際 性	事業戦略 マーケティング	財務会計 金 融	法 務 コンプライアンス
取締役	金光 俊明 男性	指名	報酬	●	●	●	●	●
	金光 秀治 男性			●	●		●	●
	藤井 直樹 男性			●		●		
	山川 清日 女性			●	●	●		●
	竹治 康公 男性	社外	独立	指名	報酬	●	●	●
	林 隆一 男性	社外	独立	指名	報酬	●	●	●
	石橋 正明 男性	社外	独立				●	●
監査役	高橋 康弘 男性			●	●			●
	廣瀬 敬三 男性	社外	独立					●
	高坂 佳詩子 女性	社外	独立				●	●

### 取締役・監査役候補者指名の方針および手続き

取締役、監査役（いずれも社外役員を含む）の選任の手続きは、各方面より対象者の経歴・人格・識見等の情報を収集し、それらを総合的に勘案して、その責務にふさわしい人物か否かを任意の委員会である指名委員会において審議し、取締役会で助言・提言しております。その助言・提言を踏まえ、取締役会で決議しております。

## ご参考 第2号議案をご承認いただいた場合の取締役の構成



## ご参考 指名委員会および報酬委員会

当社は指名委員会、報酬委員会を設置しております。

それぞれの委員会は、社内取締役1名および社外取締役2名からなる3名の取締役で構成し、その委員長は取締役会の決議によって選定しております。

### 指名委員会

指名委員会は取締役会の諮問機関として、以下の内容等について審議し、取締役会へ答申を行うこととしております。

- ・取締役および監査役の選任および解任に関する株主総会議案
- ・代表取締役社長の選定および解職ならびにその後継者育成プラン
- ・執行役員の選任および解任
- ・その他重要な人事異動

### 報酬委員会

報酬委員会は取締役会の諮問機関として、以下の内容等について審議し、取締役会へ答申を行うこととしております。

- ・取締役および執行役員の報酬基本方針、手続き、個人別の報酬等の内容

## 1. 企業集団の現況に関する事項

### 1 当事業年度の事業の状況

#### 1 事業の経過および成果

当連結会計年度の世界経済は底堅い成長を維持していますが、先行きは米国の保護主義政策、地域紛争等のリスクを含み不透明感が増しています。

また、自動車市場は電動車の拡大による事業再編の中で、米国自動車関税の影響が懸念されています。

このような状況の中、当社グループは、プーリ、トランスミッション部品、xEV部品(※1)、そしてモーターコア部品を4本柱として事業を展開してきました。

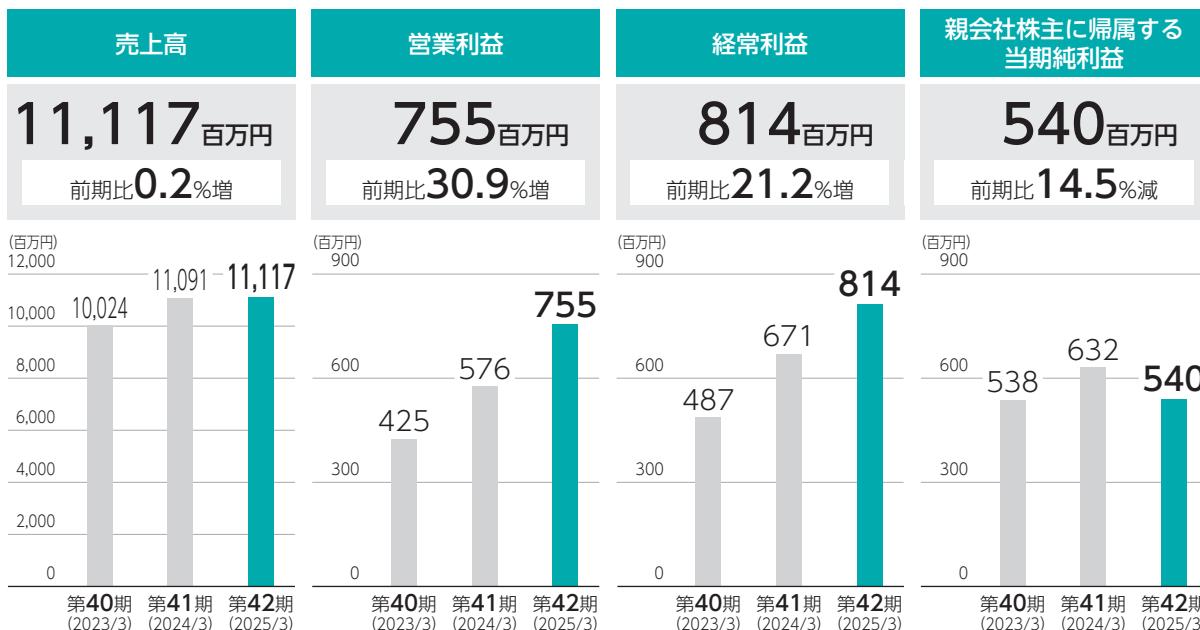
※1 xEVとは、バッテリー電気自動車 (BEV) やハイブリッド車 (HEV)、プラグインハイブリッド車 (PHEV)、水素を用いた燃料電池車 (FCEV) 等の総称です。

### 連結業績

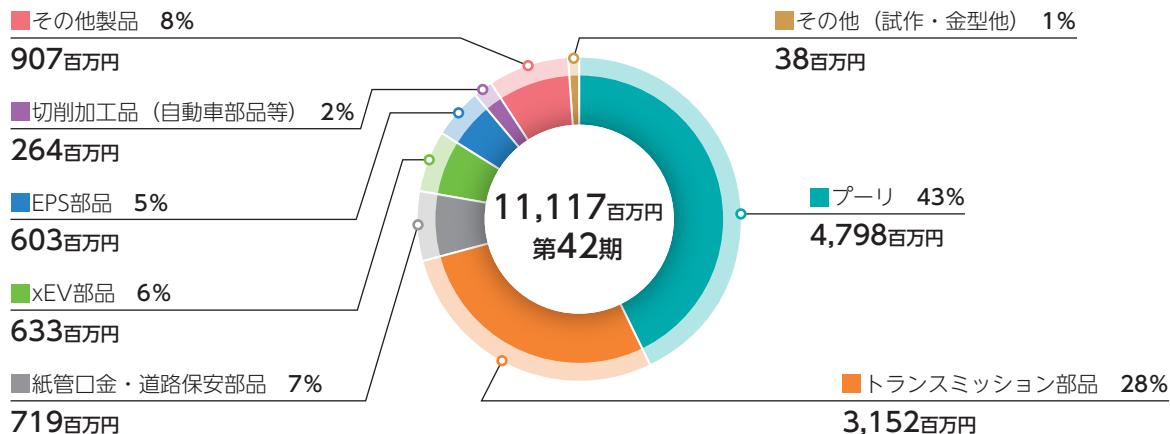
当連結会計年度の業績は、前年同期比較でタイでの国内自動車販売低迷による売上減少はありましたが、トランスミッション部品、xEV部品の国内での拡大および中国でのプーリ外製品の受注伸長により前年比較で増収、営業利益および経常利益は増益となりました。

総売上高は11,117百万円 (前期11,091百万円) となり、利益面では、営業利益755百万円 (前期576百万円)、経常利益814百万円 (前期671百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益540百万円 (前期632百万円) となりました。

ご参考 (連結)



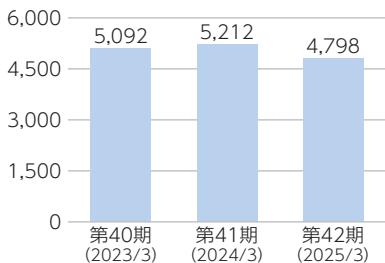
## 売上高構成比



## 主要な事業のご紹介

### プーリ事業

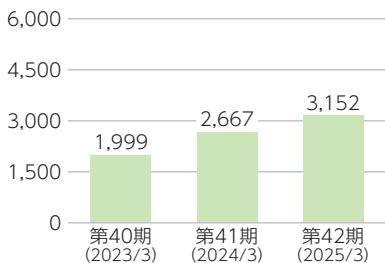
単位 百万円



プーリは、国内トップシェアの主力商品です。2023年より、プーリの生産拠点を三木工場に集約し、更なる生産効率向上を進めています。

### トランスミッション部品事業

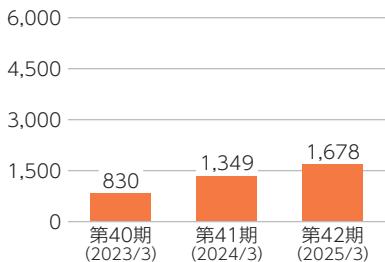
単位 百万円



トランスミッション部品は、当社独自の増減肉技術と松本精工株式会社が保有する機械加工技術のシナジーが評価され、販売数を伸ばしています。

### xEV部品・モーターコア部品事業

単位 百万円



xEV部品は、今後の成長が期待できる分野として、拡販を進めています。

また、2025年度は合併会社キーンネクストでのモーターコア部品の生産ライン増設を予定しています。

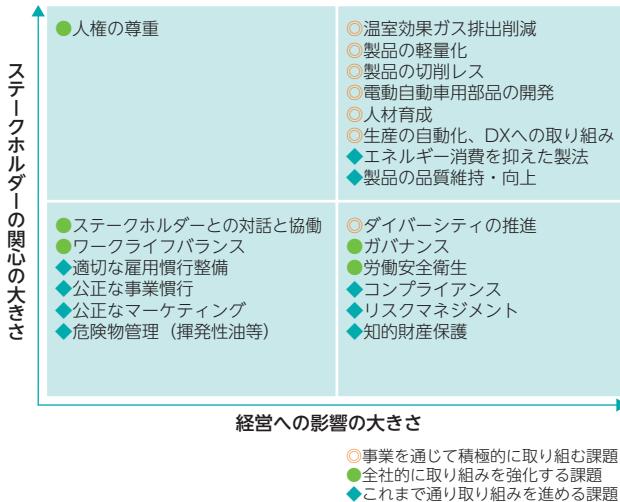
# サステナビリティへの取り組み（企業体質の強化）

## サステナビリティ方針

私たちカネミツ・グループは、「カネミツは技術を尊び技術でOnly-Oneを目指す」「カネミツはOnly-One技術で安全と環境に貢献する」という経営理念に基づき、地球環境や社会の課題に向き合い、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に努めます。



## カネミツのマテリアリティ



## 目指す姿

- 軽量化によるCO<sub>2</sub>排出量の削減で、地球温暖化防止に貢献します。
- 切削工程を少なくする加工技術、熱を加えない加工技術により資源の有効利用に努めます。
- 組織としてダイバーシティ&インクルージョンに取り組めます。
- コンプライアンス体制の充実化を図っていきます。

## マテリアリティの選定方法

- STEP1 課題の特定** SDGsの17の目標/169のターゲットを軸に、事業およびサプライチェーンと関連性がある項目を抽出
- STEP2 優先順位付け** ステークホルダーの期待・要望、カネミツにとっての重要性から優先順位付けを行いマテリアリティマトリクスを作成
- STEP3 妥当性の検証** グループ経営陣、関係役員での議論  
社外取締役、社外監査役と意見交換し、妥当性を検証し、優先的に取り組むべきマテリアリティを確認
- STEP4 経営レベルで承認** 社外取締役、社外監査役等の意見を踏まえて特定したマテリアリティや優先課題を経営層による審議の上、取締役会で承認

環境	安心	
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	人権の尊重	人材育成
資源有効利用	働き方改革	ダイバーシティ
ペーパーレス化	コンプライアンス	

貢献

## 企業全体のSDGs目標

製品を通じて主に貢献する活動



## 人的資本経営の取り組み

年齢、性別、国籍関係なく活躍できる職場づくりを目指します

### 人的資本経営に関する指標

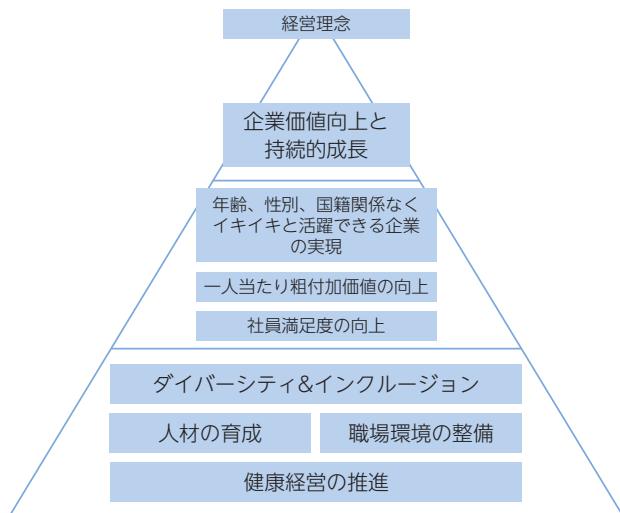
社員満足度 (ES)

46%  
(2023年度)



51%  
(2025年度)

### カネミツの人的資本経営体系図



### 社外の評価



## 人的資本経営の取り組み

### 取り組みの一例

#### 次世代リーダー育成・女性活躍推進

- ・兵庫県内6社連携講座「女性リーダー・キャリアアップ勉強会」  
受講者：5名  
期間：2023年11月から2024年11月まで
- ・女性リーダーのためのビジネス・カレッジ  
受講者：1名  
期間：2024年10月から2025年3月まで



#### グローバルスタッフ・ジュニアグローバルスタッフ認定制度

グローバルに活躍するスタッフへの認定制度を設けています。  
目的：グローバルな舞台で積極的に挑戦し活躍できる人材の育成  
認定第1号はタイ子会社のタイ人技術スタッフです。  
ジュニアグローバルスタッフ制度を2023年に新設しました。  
認定第1号は日本人女性です。

#### 海外子会社の技術・技能者育成

2012年より海外子会社の技術・技能者育成のため、日本での技術教育を継続しています。

対象：タイ・中国・インドネシア子会社の社員

結果：タイテクニカルセンターに主力商品プーリの開発機能を移管  
インドネシア子会社の技術トップはタイ人技術者  
インドネシア製造幹部は当社のインドネシア人技能実習経験者  
タイ子会社・中国子会社にKAVS（バーチャル試作）を導入



#### パートナーシップ制度導入

2025年2月にパートナーシップ制度を導入しました。  
当社社員の「同性パートナー」または「事実婚のパートナー」の関係にある方も夫婦と同等の社内制度や福利厚生を受けられるようになりました。

## カーボンニュートラルへの取り組み

### 株式会社カネミツのScope1&2において

#### 「2026年3月までにCO<sub>2</sub>排出量原単位53%削減（2013年度比）」を目指す

※原単位：株式会社カネミツの売上高あたりのScope1&2のCO<sub>2</sub>排出量

当社では、サステナビリティ方針にカーボンニュートラルを掲げ、第9次中期経営計画においても脱炭素への取り組みを強力に進めています。

#### 主な取り組み

##### ①Scope1&2の取り組み

- ・生産効率向上
- ・KAVS（バーチャル試作）の活用拡大
- ・再生可能エネルギーの活用
- ・スクラップの有効活用

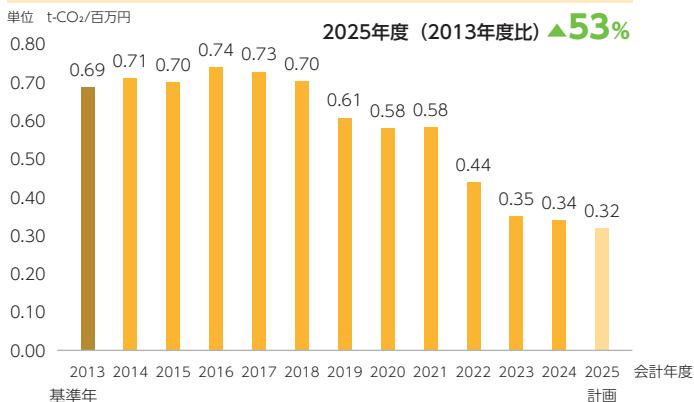
##### ②Scope3の取り組み

- ・ネットシェイプ技術による軽量化
- ・xEV部品の拡販による削減貢献量の拡大

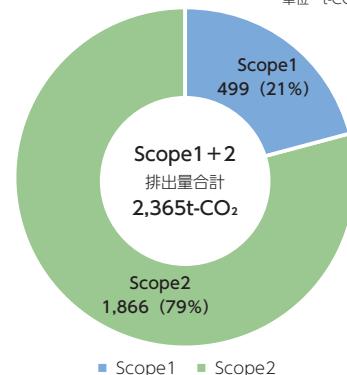
加西工場に、2023年7月の屋根の太陽光発電に続き、2025年7月の垂直太陽光発電導入に向け、工事を進めています。



CO<sub>2</sub>排出量原単位推移  
(株式会社カネミツScope1&2)



2024年度 温室効果ガス排出量実績  
単位 t-CO<sub>2</sub>



## 2 設備投資・資金調達の状況

当連結会計年度の設備投資額は総額で465百万円であり、その主なものは、加西工場のシール溝検査装置、商品開発部のワイヤー放電加工機、松本精工株式会社のCNC旋盤増設等です。

当連結会計年度における設備投資等の所要資金は、自己資金および銀行借入金等をもって充当しました。

## 2 財産および損益の状況

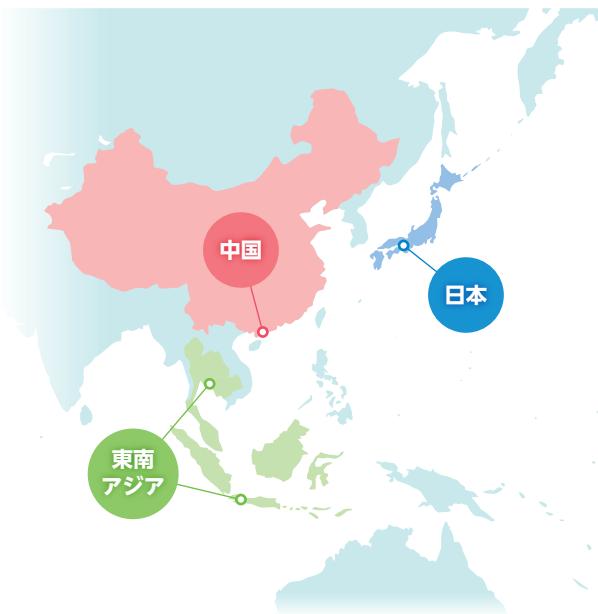
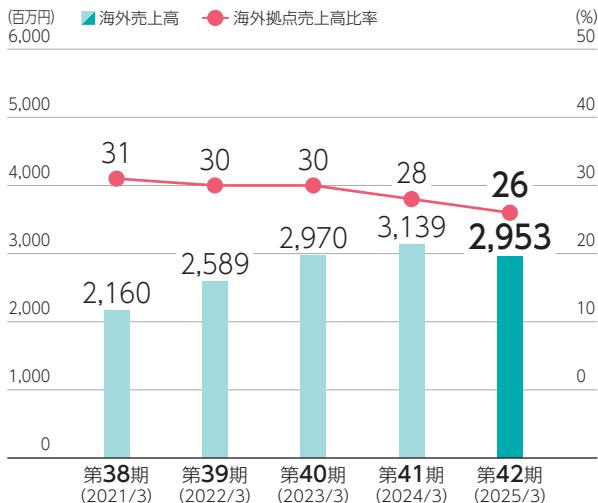
		第39期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)	第40期 (2022年4月1日から 2023年3月31日まで)	第41期 (2023年4月1日から 2024年3月31日まで)	第42期(当期) (2024年4月1日から 2025年3月31日まで)
売上高	(百万円)	8,762	10,024	11,091	11,117
経常利益	(百万円)	239	487	671	814
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	163	538	632	540
1株当たり当期純利益	(円)	32.02	105.22	123.65	105.72
総資産	(百万円)	14,371	15,407	16,105	16,101
純資産	(百万円)	9,267	9,957	10,962	11,671
1株当たり純資産	(円)	1,780.37	1,914.72	2,108.08	2,243.99
自己資本比率	(%)	63.3	63.5	66.9	71.3

(注) 1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数（自己株式控除後）に基づき算出しています。

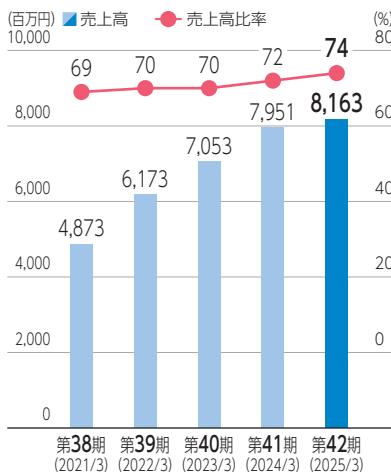
2. 1株当たり純資産は期末発行済株式総数（自己株式控除後）に基づき算出しています。

ご参考

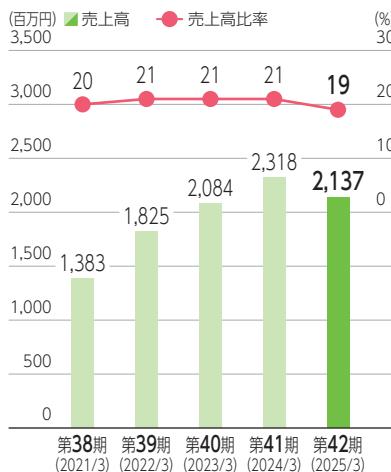
海外売上高/海外拠点売上高比率



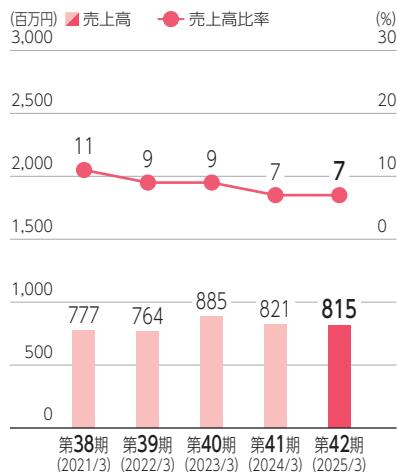
日本



東南アジア



中国



### 3 重要な子会社の状況

会社名	所在地	設立年月日	資本金	出資比率	主要な事業内容	関係内容
KANEMITSU PULLEY CO., LTD.	タイ王国 ラヨーン県	1999年 11月17日	90,000 千タイパーツ	95.0%	鋼板製プーリ、金 属加工品および金 型・治具の開発、 製造および販売	当社製品の一部を 製造、役員の兼任 4名
佛山金光汽車零部件有限公司	中華人民共和国 広東省	2006年 4月5日	4,830 千米ドル	85.5%		当社製品の一部を 製造、金融機関か らの借入金の債務 保証、役員の兼任 2名
PT. KANEMITSU SGS INDONESIA	インドネシア共和国 西ジャワ州	2014年 10月15日	4,200 千米ドル	51.0%		当社製品の一部を 製造、金融機関か らの借入金の債務 保証、役員の兼任 1名
松本精工株式会社	兵庫県加古川市	1989年 2月28日	10,000 千円	100.0%	自動車用電装部品 等の製造加工	当社製品の一部を 加工、役員の兼任 2名
株式会社津村製作所	大阪府大阪市	1948年 5月11日	36,000 千円	100.0%	紙管口金、道路安 全資材関連部品、 鋼製家具部品、そ の他金属プレス加工	役員の兼任1名

(注) 当社の連結子会社は上記重要な子会社5社であります。

## 4 対処すべき課題

当社グループは、売上高の大部分を自動車部品が占めており、そのため自動車業界の動向が経営に大きな影響を与える構造となっています。近年、自動車業界ではカーボンニュートラルへの取り組みが世界的に広がり、電動化へのシフトが急速に進んでいます。一方で、米国の関税政策の変化や、世界各地で発生している紛争に伴うエネルギー価格や物価の高騰等、先行きの不透明な状況も続いています。

このような環境のもと、当社グループはハイブリッド化や電動化が進む自動車市場に対応するため、新事業や新商品の創出に向けた活動を進めています。また、主力商品であるプーリについては、残存者利益の確保を目的に三木工場へ生産を集約してきましたが、さらに海外拠点も含めた適地適材という観点での生産体制の再構築を進め、一層の生産性向上を目指していきます。

また、カーボンニュートラルの中期目標を設定し、Scope1、2のCO<sub>2</sub>排出量削減に取り組んでおり、2025年度は、加西工場に垂直太陽光発電を導入し、再生可能エネルギーの利用を拡大していきます。今後も計画的な再生可能エネルギーの活用や省エネ活動等を推進していきます。

一方、合併会社キーネクストでは、モーター部品の生産実績を積み、今後さらに生産体制を強化し拡販につなげます。

そして、仕事環境の最適化追求や働き方改革を進め、人的資本経営を念頭に企業価値の向上を目指していきます。

### スローガン

**新しい世界に挑戦していきます**

---

## 基本戦略

### 1. 新商品・新事業の創出

- ・グループ総力を結集した開発の加速
- ・新エネ車向け部品開発
- ・新事業分野の開拓
- ・モーターコア拡販
- ・高張力鋼板、高炭素鋼、ステンレス材等の立体造形技術の研究

### 2. 既存事業の改革

- ・トランスミッション部品の拡販
- ・エアバッグインフレーター部品の再販
- ・プーリー事業の再々編
- ・5Sの徹底
- ・人的資本経営の推進
  - 社員エンゲージメントと満足度の向上、仕事環境の最適化追求
  - ダイバーシティへの取り組み、BtoC事業等によるイノベーション風土の醸成
- ・グループ会社管理業務の本社一元化
- ・サステナビリティへの取り組み
  - 省エネ活動の推進、再生可能エネルギーの利用拡大、3Rの推進
  - サイバーセキュリティへの取り組み、地域との共生活動

## 5 主要な事業内容 (2025年3月31日現在)

自動車・農機用プーリ、自動車用トランスミッション部品の開発、製造および販売

## 6 主要な営業所および工場 (2025年3月31日現在)

### 1 当社

名称		所在地
本社		兵庫県 明石市
工場	三木工場	兵庫県 三木市
	加西工場	兵庫県 加西市
	長崎工場	長崎県 長崎市
営業所	中部営業所	愛知県 刈谷市
開発・研究拠点	テクニカルセンター	兵庫県 加西市
	リサーチセンター	長崎県 長崎市

### 2 子会社

前述の「3 重要な子会社の状況」をご覧ください。

## 7 従業員の状況 (2025年3月31日現在)

### 企業集団の従業員の状況

従業員数	前連結会計年度末比増減
577名	19名減

(注) 契約社員等58名(1日当たり8時間換算による)は含まれておりません。

## 8 主要な借入先の状況 (2025年3月31日現在)

借入先	借入残高
株式会社三井住友銀行	248百万円
株式会社三菱UFJ銀行	237百万円
株式会社みずほ銀行	173百万円

## 2. 会社の株式に関する事項 (2025年3月31日現在)

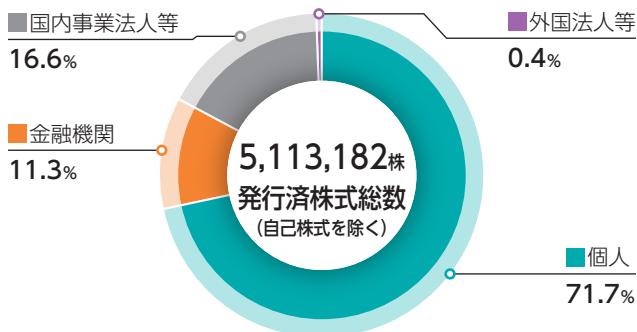
### 1 株式の状況

発行可能株式総数	17,000,000株
発行済株式総数 (注)	5,113,182株
株主数	8,532名

(注) 自己株式数 (16,395株) を除く。

ご参考

### 所有者別株式分布状況



### 2 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

### 3 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
金光俊明	473千株	9.26%
カネミツ従業員持株会	366千株	7.16%
大阪中小企業投資育成株式会社	348千株	6.82%
山田勇作	164千株	3.22%
金光秀治	148千株	2.91%
金光充子	144千株	2.83%
バンドー化学株式会社	141千株	2.76%
明治安田生命保険相互会社	136千株	2.67%
日本生命保険相互会社	136千株	2.67%
中西電機工業株式会社	120千株	2.35%

(注) 持株比率は自己株式数 (16,395株) を控除して計算しております。

### 3. 会社役員 の 状況

#### 1 取締役および監査役の状況 (2025年3月31日現在)

氏名	地位	担当および重要な兼職の状況
金光 俊明	代表取締役 社長執行役員	KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 取締役、佛山金光汽車零部件有限公司 董事
金光 秀治	取締役 常務執行役員	業務本部本部長、 松本精工株式会社 取締役、KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 取締役、 佛山金光汽車零部件有限公司 監事、 PT. KANEMITSU SGS INDONESIA プレジデントコミサリス
藤井 直樹	取締役 常務執行役員	技術本部本部長、 KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 取締役、株式会社キーネクスト 取締役
山川 清日	取締役 常務執行役員	KANEMITSU PULLEY CO., LTD. 代表取締役社長、 佛山金光汽車零部件有限公司 董事
竹治 康公	社外取締役	神戸学院大学 経済学部 教授
林 隆一	社外取締役	神戸学院大学 経済学部 教授
石橋 正明	社外取締役	
高橋 康弘	常勤監査役	松本精工株式会社 監査役、株式会社津村製作所 監査役
廣瀬 敬三	社外監査役	
高坂 佳詩子	社外監査役	弁護士法人色川法律事務所 弁護士 タキロンシーアイ株式会社 社外取締役

- (注) 1. 取締役竹治康公氏、取締役林隆一氏および取締役石橋正明氏は、社外取締役であります。  
なお、当社は、3氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。
2. 監査役廣瀬敬三氏および監査役高坂佳詩子氏は、社外監査役であります。  
なお、当社は、両氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。
3. 監査役高坂佳詩子氏の戸籍上の氏名は、宮端佳詩子（みやばた よしこ）であります。

## 2 取締役および監査役の報酬等の額

役員区分	報酬等の総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額 (百万円)			対象となる役員 の員数
		固定報酬		株式報酬	
		月額報酬	賞与		
取締役 (うち社外取締役)	83 (21)	67 (18)	15 (3)	— (—)	8名 (3名)
監査役 (うち社外監査役)	19 (7)	19 (7)	— (—)	— (—)	3名 (2名)
合計	102 (28)	86 (25)	15 (3)	— (—)	11名 (5名)

- (注) 1. 取締役の報酬等の総額には、使用人兼取締役の使用人分給与は含まれておりません。  
 2. 取締役の報酬等の総額には、当事業年度に係る役員賞与として支払予定の金額を含んでおります。  
 3. 上表には、2024年6月27日開催の第41期定時株主総会終結の時をもって退任した取締役常務執行役員大西将隆氏1名を含んでおります。  
 4. 当社は、2005年6月28日開催の第22期定時株主総会終結の時をもって取締役および監査役の役員退職慰労金制度を廃止し、同株主総会終結後引き続き在任する取締役および監査役に対しては、役員退職慰労金制度廃止までの在任期間に対応する役員退職慰労金を当社の規程に従い退任時に贈呈することを決議いただいております。

## 3 非金銭報酬等に関する事項

当事業年度の株式報酬の支給はありません。

非金銭報酬は、当事業年度の業績水準（連結営業利益）に基づき、報酬委員会の意見を踏まえ、譲渡制限付株式の交付の可否および数量を決定しております。

#### 4 株主総会における報酬等に関する決議事項

役員区分	報酬の種類	株主総会決議の概要 (報酬総額)	株主総会決議の年月日	決議時点の役員の員数
取締役	月額報酬 賞与	年額200百万円以内 (使用人分給与は含まない)	2005年6月28日 第22期定時株主総会	取締役9名
	株式報酬	年額100百万円以内	2018年6月21日 第35期定時株主総会	取締役6名 (うち社外取締役2名)
監査役	月額報酬	年額50百万円以内	2005年6月28日 第22期定時株主総会	監査役2名

#### 5 報酬等の種類別の方針

報酬等の種類	方針
月額報酬	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 役員の月額報酬は固定型報酬であり、職位や担当する職務内容、職責および会社業績等を総合的に勘案したうえで決定しております。</li> <li>● 月額報酬は在任期間中、毎月定期的に支給することとしております。</li> </ul>
賞与	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会社業績、職務遂行に対する業績評価等を総合的に勘案し配分を決定しております。</li> <li>● 賞与については、各事業年度の定時株主総会后、毎年1回支給することとしております。</li> </ul>
株式報酬	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 株主価値向上への貢献意欲を高めることを図るためのインセンティブとして譲渡制限付株式報酬を支給しております。</li> <li>● 当事業年度の業績水準（連結営業利益）に基づき、報酬委員会の意見を踏まえ、譲渡制限付株式の交付の可否および数量を決定しております。</li> <li>● 株式報酬については、各事業年度の定時株主総会后、毎年1回支給することとしております。</li> </ul>

## 6 取締役の個人別の報酬等の内容についての決定方針

### 当該方針の決定方法

2021年2月10日開催の取締役会決議による決定

### 当該方針の内容の概要

取締役会決議による委任に基づいて、全て代表取締役社長が決定しております。取締役会の決議による委任を受けた代表取締役社長は、過半数を独立社外取締役とする報酬委員会の審議、答申を尊重して、取締役の個人別報酬の内容を決定しております。

### 当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等の内容が報酬方針に沿うものであると取締役会が判断した理由

当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等の内容について取締役会の決議に際しては、報酬委員会の審議、答申にて、内容を検討し決定しております。また、取締役会は当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等の内容が取締役会で決議された決定方針と整合していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

### 取締役の個人別の報酬等の内容の決定の委任に関する事項

委任を受けたもの	代表取締役社長 金光俊明
委任した理由	当社全体の業績等を勘案し、各取締役の担当部門について評価を行うには代表取締役が適していると判断したためです。
委任された権限の内容	各取締役の基本報酬の額および業績等を踏まえた賞与配分の決定を委任しております。

## 7 社外役員に関する事項

### 社外取締役の主な活動状況

氏名	取締役会 出席状況 (出席率)	指名委員会 出席状況 (出席率)	報酬委員会 出席状況 (出席率)	発言状況および期待される役割に関して行った職務の概要
竹治 康公	14回／14回 (100%)	4回／4回 (100%)	5回／5回 (100%)	主に大学の教授としての専門的な高い知識・豊富な経験等に基づく経営全般、利益相反の監督機能の強化の観点から、取締役会では、事業戦略、人材育成等を中心に独立した立場からの監督および専門的な立場からの助言・提言等を積極的に行っております。 また、指名委員会・報酬委員会のメンバーとして、役員・経営陣幹部の人事や報酬決定のプロセスにおいて客観的な立場から忌憚のない意見や適確なアドバイスを行い、経営の監督と経営全般への助言等、社外取締役に求められる役割・責務を十分に果たしております。
林 隆一	14回／14回 (100%)	4回／4回 (100%)	5回／5回 (100%)	主に証券会社の研究員として培われた自動車業界およびIR・企業分析等に関する豊富な知識と高い見識から、取締役会では、経営全般、コーポレートガバナンス、利益相反の監督機能の強化の観点から発言を行っております。 また、指名委員会・報酬委員会のメンバーとして、コーポレートガバナンスや人材育成等、役員・経営陣幹部の人事や報酬決定のプロセスにおいて客観的な立場から忌憚のない意見や適確なアドバイスを行い、経営の監督と経営全般への助言等、社外取締役に求められる役割・責務を十分に果たしております。
石橋 正明	14回／14回 (100%)	—	—	企業経営に関する豊富な経験と高い見識から、取締役会では、経営全般、財務、適時開示の観点から積極的に発言を行い、経営の監督と経営全般への助言等、社外取締役に求められる役割・責務を十分に果たしております。

- (注) 1. 上記取締役会の開催回数には、書面決議を含んでおりません。  
2. 取締役竹治康公氏、取締役林隆一氏の兼職先と当社の間には、特別の利害関係はありません。

## 社外監査役の主な活動状況

氏名	取締役会 出席状況 (出席率)	監査役会 出席状況 (出席率)	発言状況等
廣瀬 敬三	14回／14回 (100%)	15回／15回 (100%)	上場会社の監査役および監査等委員である取締役としての豊富な知識・経験等に基づき取締役会、監査役会、その他重要会議では、積極的に発言するとともに、年度計画に基づく業務監査、決算監査にも立ち会う等、客観的な立場から適確な監査を行っております。
高坂 佳詩子	13回／14回 (93%)	14回／15回 (93%)	弁護士および上場会社の社外取締役としての専門的な知識・経験等に基づき取締役会、監査役会、その他重要会議では、積極的に発言をするとともに、決算監査にも立ち会う等、客観的な立場から適確な監査を行っております。

(注) 1. 上記取締役会の開催回数には、書面決議を含んでおりません。  
2. 監査役高坂佳詩子氏の兼職先と当社の間には、特別の利害関係はありません。

## 8 責任限定契約に関する事項

会社法第427条第1項の規定に基づき、取締役竹治康公氏、取締役林隆一氏、取締役石橋正明氏、監査役廣瀬敬三氏および監査役高坂佳詩子氏との間で同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。

当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に規定する最低責任限度額を限度としております。

## 9 役員等賠償責任保険契約に関する事項

### 被保険者の範囲

当社の会社法上の取締役および監査役

### 契約の内容の概要

会社役員として業務につき行った行為または不作為に起因して、保険期間中に株主または第三者から損害賠償請求された場合に、それによって役員が被る損害（法律上の損害賠償金、争訟費用）を填補対象としております。

このほか、現に損害賠償請求されていなくても、損害賠償請求がなされるおそれがある状況が発生した場合に、被保険者である役員がそれらに対応するために要する費用も填補対象としております。

ただし、贈収賄等の犯罪行為や意図的に違法行為を行った役員自身の損害等は填補対象外とすることにより、役員等の職務の執行の適正性が損なわれないように措置を講じております。

## 4. 会計監査人の状況

### 1 名称

清稜監査法人

### 2 報酬等の額

	報酬等の額
当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額	19百万円
当社及び子会社が会計監査人に支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額	19百万円

- (注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できませんので、当事業年度に係る報酬等の額にはこれらの合計額を記載しております。
2. 監査役会は、社内関係部署および会計監査人から必要な資料の入手および報告を受け、会計監査人の当該事業年度の監査計画の妥当性および適切性、当該監査報酬の算出根拠、当該監査計画と監査報酬との整合性等を精査および確認し、審議した結果、当該事業年度の監査報酬の額は適切であると判断し、会社法第399条第1項の同意を行っております。
3. 当社の重要な子会社のうち、在外子会社につきましては、当社の会計監査人以外の監査法人の監査を受けております。

### 3 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

会社都合の場合のほか、当社監査役会は、当該会計監査人が会社法第340条第1項各号に定められている解任事由に該当する状況にあり、かつ改善の見込みがないと判断した場合、もしくは、監督官庁から監査業務停止処分を受ける等、当社の監査業務に重要な支障をきたす事態が生じた場合には、会計監査人の解任または不再任に関する議案を決定し、当社取締役会は、当該決定に基づき当該議案を株主総会に提出することとしております。

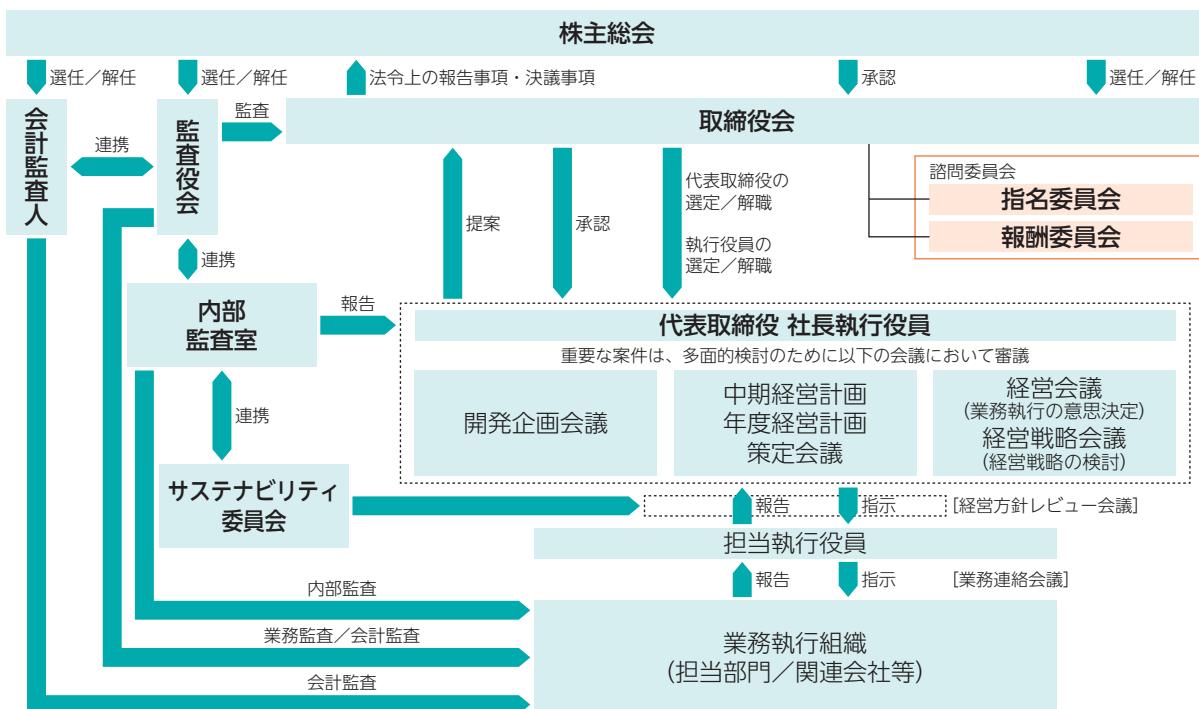
## コーポレートガバナンス

### コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方と基本方針

当社は、「カネミツは技術を尊び技術でOnly-Oneを目指す」「カネミツはOnly-One技術で安全と環境に貢献する」の経営理念に基づき、広く社会にとって有用な存在であり続けたいと考えております。そして、この経営理念の実践を通じ持続的に企業価値を高め、株主を含むすべてのステークホルダーとの信頼関係を築くことが重要と考えております。

こうした考えのもと経営の効率性の向上、健全性の維持、透明性の確保に努め、経営環境の変化に迅速かつ柔軟に対応できる体制を構築するとともに、経営の監督機能の強化や情報の適時開示に取り組み、コーポレートガバナンスの充実化を図ってまいります。

### コーポレートガバナンス体制



# 連結計算書類

## 連結貸借対照表 (2025年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>(8,035,376)</b>
現金及び預金	4,142,954
受取手形、売掛金及び契約資産	1,682,914
電子記録債権	1,201,741
商品及び製品	245,518
仕掛品	602,685
原材料及び貯蔵品	90,038
その他	69,525
<b>固定資産</b>	<b>(8,065,660)</b>
<b>有形固定資産 (6,627,197)</b>	
建物及び構築物	1,838,528
機械装置及び運搬具	1,800,812
工具器具備品	246,040
土地	2,649,189
建設仮勘定	92,626
<b>無形固定資産 (121,212)</b>	
<b>投資その他の資産 (1,317,250)</b>	
投資有価証券	1,123,255
関係会社株式	15,790
その他	178,204
<b>資産合計</b>	<b>16,101,037</b>

科目	金額
<b>負債の部</b>	
<b>流動負債</b>	<b>(3,227,768)</b>
支払手形及び買掛金	576,313
電子記録債務	720,000
短期借入金	429,485
1年内返済予定の長期借入金	405,297
リース債務	13,152
未払法人税等	155,046
賞与引当金	163,881
役員賞与引当金	15,670
損害賠償損失引当金	140,000
その他	608,922
<b>固定負債</b>	<b>(1,202,079)</b>
長期借入金	252,835
リース債務	23,912
退職給付に係る負債	404,063
繰延税金負債	419,159
長期未払金	42,766
その他	59,341
<b>負債合計</b>	<b>4,429,847</b>
<b>純資産の部</b>	
<b>株主資本</b>	<b>(9,804,272)</b>
資本金	556,073
資本剰余金	506,523
利益剰余金	8,757,621
自己株式	△15,946
その他の包括利益累計額	(1,669,677)
その他有価証券評価差額金	398,652
為替換算調整勘定	1,271,024
非支配株主持分	(197,239)
<b>純資産合計</b>	<b>11,671,189</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>16,101,037</b>

# 連結損益計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	11,117,218
売上原価	8,619,394
売上総利益	2,497,823
販売費及び一般管理費	1,742,719
営業利益	755,103
営業外収益	117,145
受取利息及び配当	61,001
受取リース	15,360
スクラップ売却	13,450
その他	27,333
営業外費用	58,137
支払替貸による	15,102
為賃持分	7,116
法に よる 投資 損	21,352
その他	8,021
経常利益	6,544
特別利益	93,697
固定資産売却益	7,196
保険金	81
補助金	86,419
特別損失	146,762
固定資産除売却損	6,762
損害賠償損失引当金繰入	140,000
税金等調整前当期純利益	761,046
法人税、住民税及び事業税	216,258
法人税等調整額	4,573
当期純利益	540,215
非支配株主に帰属する当期純損失	△391
親会社株主に帰属する当期純利益	540,606

貸借対照表 (2025年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>(4,142,749)</b>
現金及び預金	1,562,632
受取手形	2,050
電子記録債権	1,044,030
売掛金	831,784
商品及び製品	79,712
仕掛品	450,234
原材料及び貯蔵品	29,270
前払費用	14,140
その他	128,895
<b>固定資産</b>	<b>(5,956,112)</b>
<b>有形固定資産 (4,235,555)</b>	
建物	1,157,623
構築物	36,392
機械装置	846,985
車両運搬具	2,240
工具器具備品	83,683
土地	2,032,253
建設仮勘定	76,376
<b>無形固定資産 (20,302)</b>	
ソフトウェア	18,840
電話加入権	1,462
<b>投資その他の資産 (1,700,253)</b>	
投資有価証券	911,419
関係会社株式	705,063
出資金	2,070
保険積立金	44,173
その他	37,527
<b>資産合計</b>	<b>10,098,861</b>

科目	金額
<b>負債の部</b>	
<b>流動負債</b>	<b>(2,401,669)</b>
買掛金	199,258
電子記録債務	720,000
短期借入金	390,000
1年内返済予定の長期借入金	274,839
未払金	173,536
未払費用	107,655
未払法人税等	130,513
未払消費税等	67,163
預り金	11,370
賞与引当金	148,296
役員賞与引当金	15,670
損害賠償損失引当金	140,000
その他	23,365
<b>固定負債</b>	<b>(408,753)</b>
長期借入金	25,012
リース債務	18,552
退職給付引当金	233,079
繰延税金負債	69,210
長期未払金	42,766
その他	20,131
<b>負債合計</b>	<b>2,810,422</b>
<b>純資産の部</b>	
<b>株主資本</b>	<b>(6,891,337)</b>
資本金	556,073
資本剰余金	450,193
資本準備金	450,193
<b>利益剰余金</b>	<b>5,897,926</b>
利益準備金	27,146
その他利益剰余金	5,870,780
別途積立金	2,930,000
繰越利益剰余金	2,940,780
<b>自己株式</b>	<b>△12,856</b>
評価・換算差額等	(397,101)
その他有価証券評価差額金	397,101
<b>純資産合計</b>	<b>7,288,439</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>10,098,861</b>

# 損益計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	6,759,635
売上原価	5,175,025
売上総利益	1,584,609
販売費及び一般管理費	1,184,709
営業利益	399,899
営業外収益	328,370
受取利息及び配当金	181,081
受取口イ	27,840
受取口イ	59,151
経営	40,854
その他	19,442
営業外費用	55,100
支為賃	7,504
為替	4,680
賃借	38,854
その他	4,060
経常利益	673,170
特別利益	90,586
固定資産売却益	4,085
補助金収入	86,419
保険解約返戻金	81
特別損失	142,344
固定資産除売却損	2,344
損害賠償損失引当金繰入	140,000
税引前当期純利益	621,411
法人税、住民税及び事業税	156,580
法人税等調整額	△38,364
当期純利益	503,194

# 株主総会 会場ご案内図

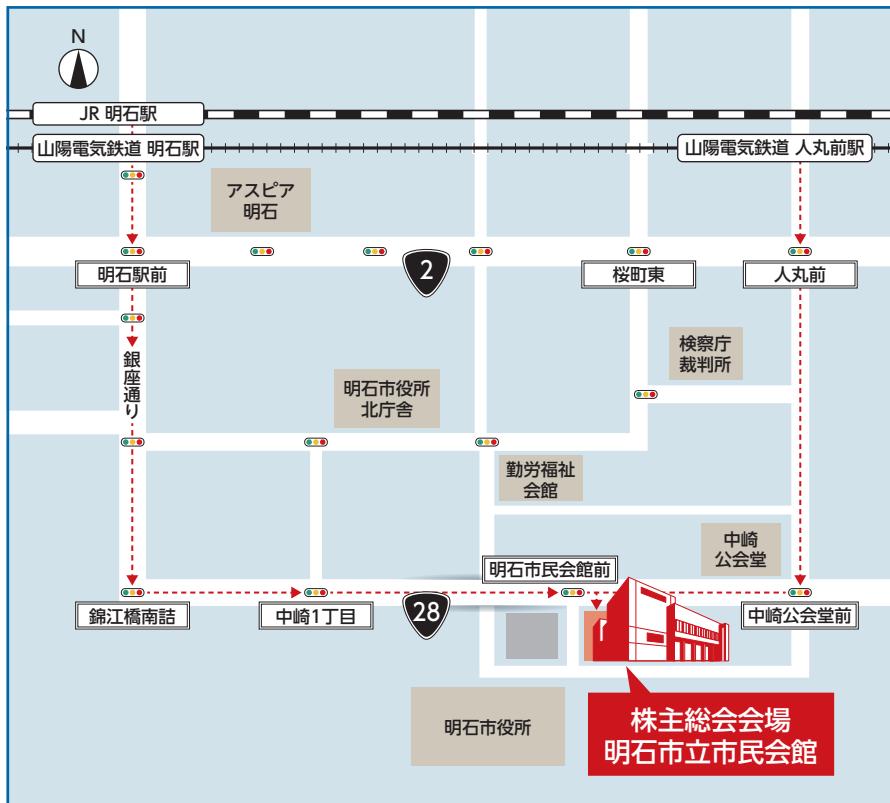
会場

## 明石市立市民会館 2階 中ホール

〒673-0883 兵庫県明石市中崎1丁目3番1号

NAVITIME

出発地から株主総会会場まで  
スマートフォンがご案内します。  
右図を読み取ってください。



交通

### JR・山陽電気鉄道 明石駅から

徒歩 約**20分**

JR・山陽電気鉄道明石駅を南下、  
国道28号線との交差点  
「錦江橋南詰」を左折し、  
東へ500mほど

### 山陽電気鉄道 人丸前駅から

徒歩 約**15分**

山陽電気鉄道人丸前駅を南下、  
国道28号線との交差点  
「中崎公会堂前」を右折し、  
西へ300mほど

### JR・山陽電気鉄道 明石駅から

バス 約**10分**

JR・山陽電気鉄道明石駅の  
バスのりば「2番のりば」より、  
神姫バス系統 8に乗車し、  
「明石市役所前」下車



明石市立市民会館専用の駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

株式会社 **カネミツ**

<https://kanemitsu.co.jp>



**UD**  
FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。